

JAL愛媛争議団を支える会

ニュース



勝利解決の日まで
たたかう

発行：JAL 不当解雇とたたかう愛媛争議団を支える会
連絡先：愛媛自治労連会館3F愛媛労連内
松山市三番町8-10-2

JAL不当解雇撤回と最賃1500円実現を求める 四国キャラバン愛媛集会



6月は全国統一行動として各地の支援者のご協力を得て過去最高の52カ所で様々な宣伝活動が行なわれた。

私も 応援します



林さん大池さんとの出会いは、県庁前の歩道上でした。伊方原発の廃炉を求める県庁前金曜行動、旧社保庁の被解雇者の皆さんと一緒に毎月第3水曜日の県庁前街宣です。お二人が解雇され空から地上に舞い降り、故郷愛媛に帰ってこられたことを知りました。闘いが人を強くするのか？もともと元気なお二人が本領を發揮したのか？とにかく行動力溢れる取り組みに驚かされるばかりです。

お二人は自らの解雇撤回を

訴えるだけでなく、地元愛媛の様々な闘いの場に参加されており、「それぞれの持ち場で闘いながらも、共闘を拡大していく」ことの大切さを体現しています。県職労が呼びかける春闘集会や5.1メーデー集会にも参加してくださり、いろんな垣根を越えて愛媛の闘う仲間を結び付けてくれる貴重な存在です。

私たち県職労は「平和であることが最大の住民福祉、戦争に反対し平和憲法を守ろう」、「住民も労働者も被爆してはいけ

夜明けは近い！ JHU勝利の日をともに迎えよう

愛媛県職員労働組合 特別執行委員
宇都宮 理

ない、伊方原発を廃炉に」を掲げて活動しています。戦争が目の前に迫り、原発が推進されている今こそ、県内の幅広い皆さんと連帯して活動していきたいと思っています。

林さん大池さんを含めJHUは32人の組合となりましたが、闘い続ける限り、必ず勝利します。戦争と原発回帰の流れを阻止するためにも、不当解雇撤回、JAL 争議の早期全面解決を勝ち取りましょう。闘う労働組合の団結力を示し、空の安全と平和を守りましょう。

JAL支店要請、労働局要請、議員要請、街宣、集会など企業内2労組が争議を終結して初めてのJHU独自の大規模な取り組み。各地で歓迎して頂き闘いを支援する輪は確実に広がった。

四国は今年で4回目になる最賃1500円を実現する実行委員会とともに4日間のトライアスロンキャラバンを実施。仕上げは羽田空港宣伝と株主総会。

(裏面に続く)

ヌーかバツファローか？

―沈まぬ太陽第6巻より―

JAL被解雇者労働組合(JHU)

松山市在住 林 惠美

赤坂社長はパワハラの内
告発があるが解雇問題には触
れられたくないのだろう、争
議団には指名しないよう会社
側スタッフが張り付いてい
た。就任当時の「何としても
解決したい」と言う言葉は雲
散霧消してしまったようだ。
争議団が諦めるのを待って
いるなら無駄な事。「全国で再
構築された拠点を基に更なる
取り組みが行われますよ、ア
ナタの言葉を実行させるま
で！」

仲間を守る

バッファロー

小説「沈まぬ太陽」のモデ
ルになった小倉寛太郎氏の著
作の一つに「組織と人間」が
ある。その中に「ヌー」とバ
ッファローのくだりを紹介し
たい。



バッファロー

ヌー



彼が左遷されたアフリカで
見た光景が労働組合のあり方
を投影する。ライオンに襲わ
れた時、バッファローは仲間
を守るように群れでライオンに
向かう。そして助けた仲間の
傷をなめてやる。

バッファローより少しスリ
ムなヌーは、逃げ惑うだけで
仲間がライオンに捕まっても
「ああよかった。きょうは自
分ではなかった」と知らん顔
で草を食べ続ける。労働組合
はバッファローであるべきか、
ヌーであるべきか。日本の
労働組合の大半はどっちなの
か。首を切られたヌーがビ
ラを撒いていると他のヌーが
知らんふりをして通り過ぎ
る。これでいいのか？ヌーは
バッファローにはなれない
が、人間は学んで考えて行動
を変えられる。ある場面で自
分はヌーになっていないか問
い続けたい。

2023年6月

全国
統一行動

6月9日 四国キャラバン愛媛集会
JHU争議団と支える会の仲間



6月17日 羽田空港第一ターミナル



6月7日 徳島



6月6日 香川